平成２４年７月２５日
第二幼稚園ＰＴＡ

関係者各位

清須市立第二幼稚園　保育園化計画に当たっての質問事項

第二幼稚園の保育園化計画に当たって第二幼稚園ＰＴＡとして質問事項を以下にまとめました。私立幼稚園の願書配布が９月からとなっており、早急ではありますが８月初旬までに回答と説明会を希望いたします。

１．移行時期における入園児童が減少するであろう点について

１　保育園になるという条件で幼稚園に入園する幼児がいるであろうか？園児が激減する事により、園の運営に破たんをきたさないか？

２　平成２５年度入園の現在３歳児は幼稚園が保育園になるという説明を受けてないまま入園している。移行時期が平成２７年度以降になった事により幼稚園としての卒園が出来ると言うのは良い。が、園児が激減し、園の運営がままならないであろう状況で、健やかな幼児教育を受けさられるであろうか？重大な契約不履行にならないであろうか？

２．移行時期における入園児の問題点

１移行時期に入園した園児達が保育園に移行した際、父兄が働いていない場合保育園に残れるのか？

２第一幼稚園に移動する希望者は、確実に全員第一幼稚園に入園できるのであろうか？

３私立幼稚園に移動する希望者は、確実に全員私立幼稚園に入園できるであろうか？

４必要のなくなった制服や備品などの買い上げの補償、また他園に移動する際の他園の制服の実費、入園金等の補償等はどうなるのであろうか？

※保育園と幼稚園の教育の違いを十二分に説明をして頂かないと説明責任を逃れると言う事になりかねます。保育園は「福祉の立場から保育に欠ける児童の為にある」、幼稚園は「幼児を教育する場である」を父兄に理解させて欲しい。
似たようなカリキュラムを組んだとしても、全く違う物であるという認識を持って頂きたい。

３．来年度入園対象者、在園者への説明会実施日は？

来年度入園対象者、在園者に対して説明会を早急に行ってほしい。
どういった形で告知するのか？

別紙－１

４．近隣住民への説明会は？

第二幼稚園の前の道路は児童の通学路であり、朝は車の通行禁止をしてある道路である。
忙しい保育園に通う父兄たちが歩いて、もしくは自転車でベビー布団や、オムツ、着替えを持っていけるであろうか？
現実的に駐車場のない第二幼稚園で路上駐車等の交通違反や、踏切、交通事故等の懸念がある。その対策をきちんと考えているであろうか？
更にその対策を納得のいくように、近隣住民に説明をして頂きたい。

その他

保育園の待機児童対策について

・現在未就園児対策として、保育ママ制度を国が推進し、名古屋市も動いている。
この制度の利用は検討しているのであろうか？
更には民間の保育園の誘致、または、各保育園の部屋の拡充等は考えていないであろうか？
回答を求めたい。

第一幼稚園と、第二幼稚園のサービスの不平等

なぜ第一幼稚園は市立幼稚園として存続させるのに、第二幼稚園は存続できないのであろうか？
同じ市民として同じサービスを受ける権利があるのに関わらず不平等感が拭えない。
何故第二幼稚園のみが保育園にするという計画が起こったのか説明をして頂きたい。

認定こども園について

未就園児対策と、幼児教育の融合として、こども園という選択を何故しないのか？
民間である必要性も感じられない。
更に民間に説明会などを開き積極的な誘致をしているのであろうか？
まず、計画、ガイドラインありきになっていないであろうか？